

## 特別展示・特別企画

### 企業研究イベント

**就職活動中の皆さま必見!**  
(どなたでもご参加いただけます)

製品や技術に触れながら、  
直接、話を聞く絶好の機会

会社説明会などでは会う機会の少ない、営業担当者や技術者と話せるので、会社や製品をよく知り、働く人の魅力が肌で感じることができま。コロナ禍で対面機会が限られる就活生の皆さまにオススメです。

お問合せ: 豊田市産業部産業労働課  
TEL: 0565-34-6774

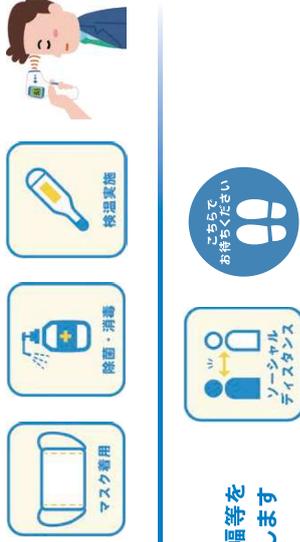
### 特別展示 新型MIRAI、超小型EV「C+pod」、歩行領域EV



### とよたビジネスフェア 2021

#### 開催に関するお知らせ

感染症防止対策を以下のとおり実施しますので、ご協力をお願いします。



入場時には、マスク着用の確認・  
検温・消毒にご協力ください

セミナー会場の席や通路幅等を  
通常より広げて開催いたします

### 会場案内図

**スカイホール豊田**  
SKY HALL TOYOTA  
〒471-0861 豊田市八幡町1-20

名鉄三河線「豊田市駅」または  
愛知環状鉄道「新豊田駅」下車  
※会場の最寄り駅は各駅に限り異なります。  
※公共交通機関が、臨時駐車場(豊田スタジアム)をご利用ください。  
※場内より臨時駐車場を誘導することがあります。

### 来場日は無料シャトルバスが便利です!



無料シャトルバスご利用ください  
運行時間: 3月11日(木) 8:30~18:00  
12日(金) 8:30~18:00  
運行間隔: 約30分 ※運行時間は変更する場合があります。

※特別展示・特別企画は要する場合があります。

ここから、再び。



## 変革を勝機に!

2021.3/11(木)・12(金) 10:00-17:00

両日

会場 スカイホール豊田

セミナー・講演会 3/11(木)

3/12(金)

- ≫ 水素社会実現に向けた各国動向とトヨタの取組  
~カーボンニュートラル社会をめざして~
- ≫ 愛知県ビジネス交流会
- ≫ ものづくりミライ塾 成果発表会  
~新製品開発プロセスとプロダクト発表~
- ≫ 空飛ぶクルマ"Sky Drive"の開発  
~2023年度の実用化に向けて~

同時開催 特別展示 新型MIRAI、超小型EV「C+pod」、歩行領域EV  
企業研究イベント

### 主催 豊田市・豊田商工会議所

後援(予定) 中部経済産業局/愛知県/豊田敬工(株)/豊田山田屋/豊田信用金庫/小島プレス工業(株)/大啓建設(株)/トヨタ自動車(株)/(協)豊田市鉄工会/(一財)中部生産者本部/日本貿易振興機構(ジェトロ)名古屋貿易情報センター

お問合せ

事務局: 豊田商工会議所  
〒471-8506 豊田市小坂本町1丁目25番地  
TEL: 0565-32-4593  
E-mail: bizfair@toyota.or.jp  
月~金曜日(祝祭日・年末年始を除く) 8:30~17:30



とよたビジネスフェア <https://www.toyota-bizfair.jp/>



## 3/11(木)

1 時間 13:30～15:00 定員 70名

テーマ 水素社会実現に向けた各国動向とトヨタの取組  
～カーボンニュートラル社会をめざして～



講師 トヨタ自動車株式会社 トヨタZEVフアクトリー  
ZEV普及推進室 主査・担当部長 近藤 政彰 氏

近年、地球温暖化対策としてカーボンニュートラルを宣言する国が増える中、水素が重要なエネルギーの一つとして注目されています。本講演では、各国で加速する水素社会・FOEモビリティの政策・市場動向と、トヨタの取組についてご紹介いただきます。

## 2

時間 15:30～16:40 定員 40名

テーマ 愛知県ビジネス交流会

お問合せ 愛知県産業科学技術課  
TEL:052-954-6350

エネルギー・環境・資源に関する諸問題の解決と産業の更なる発展に向け、新エネルギー関連産業の振興に向けた取組が注目されています。そこで愛知県では、県内企業の皆さまが新エネルギー関連分野に事業参入する契機としていただくことを目的に、ビジネス交流会を開催します。今回は、未利用資源のエネルギー利用に関する県内企業の取組をご紹介しますとともに、発表者・参加者の皆さまを対象にした交流会を開催します。この機会を、新たな事業展開を目指す企業同士の交流の場として御活用ください。

- 1 プログラム ① はじめに (公財)あいち産業振興機構 技術担当マネージャー 松山 豊 氏  
「成功するオープンイノベーションのコツ」
- 2 取組紹介 株式会社伸光テクノス 常務取締役 長澤 健太郎 氏  
「未利用資源の再資源化:都市ゴミ問題と環境問題へのアプローチ」
- 3 交流会 自己紹介(希望者のみ)・名刺交換会 ※ 展示物持ち込み可(要相談)

- 豊三工業株式会社
- 株式会社愛知銀行
- 愛知県信用保証協会
- あいち産業科学技術総合センター
- 青森県
- 株式会社AQUA-J
- 株式会社アラキ製作所
- 株式会社イースライフ
- 株式会社イデキエ
- WOODALEX
- 株式会社eight
- 株式会社エーアイシステムサービス
- 株式会社エールジャパン
- 株式会社エヌエス
- 株式会社FTS
- おいでんエネルギー株式会社
- 岡崎鋼材工具株式会社
- 加茂精工株式会社
- 株式会社協栄製作所
- 株式会社日下園車製作所
- 株式会社グローバルワイズ

- KRB観光バス
- 小島アレス工業株式会社
- 近藤グループ(株式会社近藤組・近藤工業株式会社)
- サトープレス工業株式会社
- 株式会社サンキュー / 桜島塗装
- 株式会社三橋プレジジョン
- 株式会社ササフロンテック
- JFEテクノリサーチ株式会社
- 株式会社十六銀行
- 株式会社ヨコフワテック
- 新時代印刷研究所
- 新明工業株式会社
- 水素水株式会社
- 杉山オプティクス(SUGINAMA OFFICE)
- 株式会社スズキキヤ
- 株式会社西三交通
- 株式会社主厨
- 株式会社日下園車製作所
- 大興工業株式会社

- 大豊工業株式会社
- 大豊精機株式会社
- 中部大宇 研究支援部
- 中部電力パワーグリッド株式会社
- チヨダ工業株式会社
- 株式会社TSUNAGU
- 株式会社TKアジャイル
- 株式会社ディーズアクト
- テュロパ販売株式会社
- 動画配信・収録スタジオ ドウガベース
- 東京特株印刷工業株式会社
- 東京化学工業株式会社
- 豊田汽缶工業株式会社
- 豊田共栄サービス株式会社
- 豊田工業専門学院/とよたイノベーションセンター
- 株式会社アルディ 豊田市共同受注窓口
- 豊田市女性ごとテラス カフチャーノ
- トヨタ自動車株式会社
- トヨタ車体株式会社

- 豊田信用金庫
- 豊田森林組合
- 株式会社豊田スタジアム
- トヨタすまいるライブ株式会社
- トヨタT&S建設株式会社
- 豊田精工株式会社/テクノエイト株式会社
- 豊田労働会
- 豊田加工所
- トヨタ紡織株式会社
- 豊田ものづくりランド
- 豊田空気株式会社
- 豊田共同株式会社
- Transaco株式会社
- トリエー工業株式会社
- 株式会社名古屋銀行
- 西垣林業株式会社
- 日本ガスケット株式会社
- 日本たばこ産業株式会社 岡崎支店
- Nexus Creation株式会社
- 株式会社ネットワーク東海
- 株式会社ハウススターズ グローバルエコロジ環境事業部

- ビジネスホテルこざねぎ
- ひまわりネットワーク株式会社
- フィリッパモリスアジア/ハン合同会社
- 付加価値創造合同会社
- 株式会社フカデン
- 豊清信用金庫
- 株式会社豊栄商會 / 豊栄化学株式会社
- 有限会社豊和重務機
- ホームックス株式会社
- マックラインズ株式会社
- 株式会社メイクワン
- 株式会社メイクワン
- ものづくりミライ塾
- 矢作産業株式会社
- ヤハギ潤滑株式会社
- ヤハギ編化株式会社
- 株式会社ヤマト
- 株式会社ユー・MACHINE
- ロボカップアジアパシフィック2021 あいち

開催日 103社・団体  
50名前 2026年12月2日現在

## 3/12(金)

3 時間 10:30～11:50

テーマ ものづくりミライ塾 成果発表会  
～新製品開発プロセスとプロダクト発表～



市内中小企業から集まった異業種の若者がプロジェクトチームを組み、「社会に役立つ」"今までにない"製品開発を企画から製品化まで経験する人材育成事業である「ものづくりミライ塾」事業。本公演は、ビジネスフェアをもつて卒業する第4期生の3チームと、豊田市で初めて取得した特許権「水素ガスの製造方法」を発明した第1期生水素チームの塾生による発表です。第4期生は、「プラゴミ問題」「災害時生活用水確保」「育児負担軽減」をテーマに掲げて開発したプロダクト、第1期生水素チームは「家庭用水素発生・発電装置」について、開発プロセスも含め成果を発表いたします。

お問合せ ものづくりミライ塾実行委員会事務局 (豊田市産業部次世代産業課)  
TEL:0565-47-1250

## 4

時間 14:00～15:30 定員 70名

テーマ 空飛ぶクルマ "SkyDrive" の開発  
～2023年度の実用化に向けて～



講師 株式会社SkyDrive 代表取締役CEO 福澤 知浩 氏

航空機、ドローン、自動車、それぞれの分野のエンジニアが結集し、「空飛ぶクルマ」を開発する株式会社SkyDrive。世界中で開発競争が激化している中、2020年8月には豊田テストフィールドにて公開有人飛行試験を実施し、成功を収めるなど、日本では業界トップを走っている同社。本講演では、空飛ぶクルマの2023年度実用化を目指し、誰もが自由に空を飛べる時代に向けて、空飛ぶクルマの事業化へのストーリーと今後の展開についてお話しいただきます。